

八重咲きのクレマチスもあります。

< 植物名 >

クレマチス(クレマチス)
八重

水やり

生長期には乾燥しないよう、常時土が湿っているくらいに水やりをする。休眠期も、乾燥しないように気をつける。

置き場所

戸外の日当たりの良い場所で育てる。夏場は戸外の半日陰に置く。

用土肥料

肥料を好む。窒素分は控えめに。保水性の高い用土が適している。

植え替え

2年に1回は植え替えを。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

耐寒性はある。

使い方 鉢植え、庭植え、グランドカバー

学名 Clematis

英名

属名 センニチソウ

科名 キンポウゲ

性状(分類) 多年草(つる植物)

原産地 アジアなど

花の色 ピンク、白、紫など

開花期 春～初夏

購入時期

草丈

ID 868

季節 春 夏

JFコード 59002



冬越しと置き場所

日光を好むので、戸外の日当たりの良い場所で育てる。耐寒性はあるが、夏の強い直射日光は苦手なので、夏場は戸外の半日陰に置く。

その他の解説

肥料を好む。ただし窒素分が多すぎると、葉だけが茂ってしまい、病気がかかりやすくなるので注意する。2年に1回は植え替えを。

特徴1

つる性を活かして育てるとよい。保水性の高い用土が適している。生長期には乾燥しないよう、常時土が湿っているくらいに水やりをする。夏や冬の休眠期も、土の表面が乾いたら水やりし、乾燥しないように気をつける。

特徴2

中国などアジアや、ヨーロッパ原産の原種が改良されたつる性の多年草。クレマチスという名も、ギリシャ語の「つる」という言葉からつけられた。花色は白、紫、ピンクなどがあり、6～8弁の星形の花を春～初夏にかけて咲かせる。一重咲きのほかに八重咲きもある。つる性なので支柱を立てたり、垣根などに這わせて育てると良い。